



# 富士見市議会だより

## With コロナの中でがんばるみなさんを議会がインタビュー



取材日：令和3年6月

### 富士見市老人クラブ連合会

#### 谷合 傳治 会長はじめ役員の皆様

**Q** 活動している中で大変なことは？

**A** 高齢者が楽しみに思っていることが、コロナ禍ではほとんどできなくなっています。その中で会員の皆様がバラバラにならないように、いかに楽しくつながりを維持できるかという会長としての責任は、今までとは違うものがあります。

**Q** 嬉しかったこと、良かったことは？

**A** コロナ禍の中でいろいろ制限はありましたが、趣味の作品展やグラウンドゴルフ大会を開催し、会員の皆様にごやかに参加している姿を見ることができたのがよかったことです。また、会員同士がお互い関わり様々な活動とおして、少しばかりであったとしても、誰かの、また何かの役に立っていると感じられる事が、一番嬉しいことです。

**Q** 市議会、市に伝えたいことは？

**A** 活動を支援する補助金交付審査、運用面について、団体の状況を踏まえた工夫を検討してほしいです。高齢化社会が進んでいく中で、我々も考えてはいますが、市としても、いかに楽しく明るく会を運営できるかの研究もお願いしたいです。また、インターネットを通じた情報が多いですが、苦手な世代に配慮した情報発信も考えてほしいです。

**Q** 市民へのメッセージ

**A** 老人会は様々な活動を通して楽しみながら交流することを目指しています。状況に合わせて工夫した活動も検討



しています。直ぐに入会するのは難しくても、是非お近くの老人クラブをお気軽のぞいてみてください。

コロナに負けず頑張りましょう！

#### 【編集後記】

連合会役員でもある各会長の皆様は、厳しい状況の中でも会員とのつながりを大切に、それぞれの地域に合わせた交流をしようと、日々趣向を凝らし工夫をされておりました。また、会員の皆様も活動がしたい気持ちを抑えながら生活をしているご様子を伺うと、老人会の存在意義の大切さを垣間見ることができた気がしました。



### 入間東部地区事務組合

#### 東消防署 富士見分署第1担当 救急隊 斉藤 敦子 消防司令補 係長(救急救命士)

**Q** 救急救命士の役割は何ですか？

**A** 救急救命士は、他の救急隊員と違い、「特定行為」と呼ばれる医療行為を医師の指示で行うことができます。具体的には気道確保や静脈路確保、薬剤投与等が該当します。

**Q** 実際に現場で働いてどうですか？

**A** 災害現場では迅速な行動が求められますが、一番は、傷病者を含めた活動をするためのコミュニケーションの必要性を強く感じます。現在、入間東部消防は、産休・育休者を含めて16名の女性職員がいます。これは全職員の約5%になります。男性の職場というイメージですが、女性が活躍している消防本部です。(補足 入間東部消防は平成3年に全国で初めてとなる「女性救急隊員」を誕生させています。)

また、現在は新型コロナウイルス感染症の対応で、全ての救急出動の際に感染防止衣・ゴーグル・N95マスク・手袋・アームカバーを使用して完全防備で感染防止対策を図り、併せて熱中症への配慮をしながら活動しています。現在の配属先、富士見分署は、令和3年3月17日に落成

式を終えて3月22日から業務を開始しました。「自己完結型の開かれた機能的消防庁舎」を基本コンセプトに建設され、庁舎と敷地を利用した各種訓練のほか、ピロティにおける天候に左右されない充実した署内見学会なども実施できます。また、当直隊員の仮眠室は全個室を採用し、男女問わずプライバシーが確保されているため、勤務環境の良さに感謝しています。

**Q** これまでの仕事で大変なことは？

**A** 以前ほどではありませんが、時間帯や診療科目によっては搬送先が中々決まらない時があります。複数の傷病者がいる現場の活動はいつも難しいです。

**Q** 嬉しかったこと、良かったことは？

**A** 救急活動後に傷病者やその家族の方が来庁され、「元氣になりました」と感謝のお言葉をいただいた時は、お役に立てて良かったと嬉しく思います。

**Q** 市議会、市に伝えたいことは？

**A** 新しい富士見分署前の交差点で車や歩行者の危険な横断が見られるので、交通事故防止のため信号機の設置を要望します。

**Q** 市民へのメッセージ

**A** 昨年は約100件、救急出動が減りました。外出自粛などの影響だと思えます。しかし、救急出動の中にはまだ本当に必要な疑問なものもあるので、「適正利用」のご協力をいただきました。救急車を呼んだらすぐ診てもらえるイメージがありますが、病院の状況によっては重症の方が優先になります。

また、今後もマスクをつけた生活が続きます。8、9月は熱中症での搬送も多くなります。人がいないときはマスクを外すなど、熱中症対策をお願いします。

#### 【編集後記】

お話を伺い、コロナ禍で感染のリスクも非常に大変なお仕事をされていると感じました。また、救急車の適正利用の必要性を感じました。

「日々の訓練と隊員自身の体調の確保を行うことで、市民の生命を守る」という想いを強く感じました。



# 市政一般質問

市民の皆さんの生活にかかわる諸問題や富士見市の課題などについて市議会議員が市に対して質問を行いました。



伊勢田 幸正（日本維新の会）



**①給食のアレルギー対応は**  
**Q** 本市の給食でアレルギー対応の給食を提供できない理由は何か確認する。  
**A** 学校給食センターに専用のスペースを確保できないことが大きな要因である。  
**Q** 学校給食センターの移転についてどのように考えるか。  
**A** 個別施設計画に基づいて

**②学校現場のICT化は**  
**Q** 連絡帳等の電子化について検討してはどうか。  
**A** 現在、1校でメールでの欠席の届出を試行しており、結果を全校に共有していく。  
**Q** 教材費などについて、保護者の負担軽減のためにも、集金袋ではなく、口座引落での対応にしては。  
**A** 現在、3校で口座引落を実施している。今後、回収の仕方については研究していく。

**③防災・減災対策について**  
**Q** 避難勧告を廃止し、避難指示へ一本化する改正法が施行。防災情報の本市の取組は。  
**A** 富士見市防災ガイドブック改訂版を全戸配布した。ホームページでも周知した。  
**②生産緑地地区について**  
**Q** 所有者が宅地化を選択した場合の開発と農地保全のバランスをどう取るのか。  
**A** 周辺の生活環境を配慮し、事業者へ周辺住民の懸念を取り除くよう指導している。  
**Q** 農地の宅地化による企業と周辺住民の紛争を未然に防止するために事例集などをホームページへ掲載しては。  
**A** 今後、検討していく。  
**③コロナ禍の女性の貧困や孤立解消対策について**  
**Q** 生理の貧困対策は。  
**A** 購入が困難な方へ、生理用品を生活サポートセンターふじみと、子ども未来応援センターで無償配布している。

**①新型コロナから市民の命と暮らしを守るために**  
**Q** 子ども食堂の応援物資を保管する冷蔵庫や保管場所を。必要性は認識しており、現在、国・県の補助事業などから情報収集を進めている。  
**Q** 小中学校のトイレに生理用品の設置を。  
**A** 保健室に取りに来る際に

**①コロナ禍におけるスマートシティへの取組の現状について**  
**Q** デジタル技術を利用した住民サービスが進む中で、それを利用する者と利用し得ない者との情報格差を無くす、デジタル・デバインド対策は。  
**A** 利用者により行政サービスに取り組みが肝要。

**②様々な地域課題について**  
**Q** 教育現場におけるタブレットパソコン活用の現状は。  
**A** 早期に学校の実態に応じて活用できるよう計画的に進めているところである。  
**Q** 富士見川越バイパス延伸工事により影響を受ける上南畑地域の生活道路の確保を。  
**A** バイパス整備により周辺の交通体系に変化が生じるので、必要な対策を検討する。  
**Q** 利用休止状態の水谷東ゲートボール場の有効活用を。  
**A** 今後、関係部署と相談・協議を行っていく必要がある。

**①市民サービス充実に向けて**  
**Q** 市民の視点に立ったサービスを提供していく上では、人材（財）育成が重要と考える。  
**A** 一人一人が能力の向上を図り高いコスト意識や改善意識を持つよう、職員研修等を通して人材育成を図っている。  
**Q** 個々の力を最大限に活かす、引き出す組織づくりが求められる。取組の現状は。  
**A** 働きやすい職場環境の形成に向けて、所属長との面談、職場内コミュニケーション活性化事業などを行なっている。  
**Q** 業務の効率改善に向けた現状把握は必要。他市との比較も含めた調査を行うべき。  
**A** 現時点で実施の考えはないが、業務の改善を進める。  
**②農業行政について**  
**Q** 経営改善に向けた市としてのサポートの現状は。  
**A** 認定農業者等への支援を見直し、対象等を拡充した。

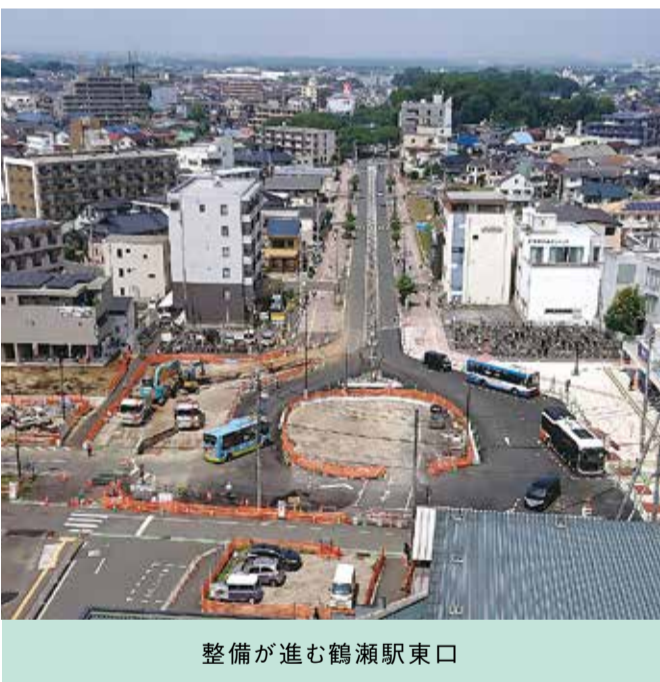
**①新型コロナから市民の命と暮らしを守るために**  
**Q** ワクチン接種について、富士見市は近隣市町に比べて取組が遅い。どのように接種スピードを上げるのか。  
**A** 個別接種会場を増やすことと、接種能力を上げることとで加速化を図っていききたい。  
**Q** インターネットでの予約の支援を行う考えは。  
**A** 検討していきたい。  
**Q** 小中学生がオリンピック競技を観戦する事業について、保護者や教員からコロナ禍での実施に対し不安の声が上がっている。本市の対応は。  
**A** 児童・生徒の安全を第一に考えキャンセルとした。  
**②学校給食費の無償化を**  
**Q** 本市では、コロナ禍の下での経済的支援策として、2020年7月と8月に給食費を無償とした。今後も継続的に無償化を実施する考えは。  
**A** 現在は、考えていない。



**①安全安心について**  
**Q** 三芳町等近隣のように下校時に交通指導員等の配置を。  
**A** 具体的な要望があれば、調整を図る。  
**②コロナ対策について**  
**Q** イベント開催時の予約・入場にITの活用を。  
**A** 基本的には可能である。  
**③地域要望について**  
**Q** 西出張所の利用者における、郵送での手続は可能だがコンビニ等では対応できない業務の1年間の利用数は。  
**A** 利用件数の概算で7304件。  
**Q** この郵送料を市が負担した場合にかかる試算は。  
**A** 申請する片道分は、61万3536円。申請した書類の交付までの往復分は、88万8468円。  
**Q** 一時閉鎖中の暫定措置として、市が同郵送料の負担を代替施設を設ける場合の移設費100万円以上と運営費より、費用を抑えて対応できる。  
**A** 現状難しい。

**①新型コロナウィルス感染症対策について**  
**Q** 市内の感染の特徴は。  
**A** 20代を中心とした家庭内や勤務先感染が増加し、感染経路不明の割合も増えている。  
**Q** 64歳以下の今後の接種は、予約の状況を考慮し接種券の郵送時期を検討する。  
**②鶴瀬駅東口について**  
**Q** 集会所の設置については。  
**A** 地域の方から鶴瀬駅周辺地区整備事務所跡地を希望する声もあるが、今後研究する。  
**Q** 一方通行の逆走について。  
**A** 看板等の設置により、さらに注意喚起を図りたい。  
**③スポーツ行政について**  
**Q** 第2運動公園の整備は。  
**A** 大がかりな改修が必要であり費用面で課題がある。各施設の境目の明確化とあわせて対応の方法を検討していく。  
**Q** トイレの改善は。  
**A** 老朽化していることから更新を含めた対応を検討する。

**①地域公共交通について**  
**Q** 「東上線西側地域に市内循環バスの運行を求める陳情」が全会一致で採択されたが具体化を検討しているのか。  
**A** 今年度の地域公共交通会議で、市全体の公共交通について協議していききたい。  
**Q** 西側地域に循環バスを試験的に運行すべきと考えるが。  
**A** 車両確保等が必要になるため現時点では考えていない。  
**②西出張所、サンライトホルの代替施設の設置を**  
**Q** 閉鎖後、市民の声や要望を把握しているか。  
**A** ご不便をおかけしているのは承知している。  
**Q** 西出張所の28業務中、郵送、コンビニ、金融機関利用でも受けられないサービスが9つもある。マイナンバーカードの普及率も27%。代替施設を早急に設置すべき。  
**A** 代替施設ではなく、現施設での早期再開を目指す。



整備が進む鶴瀬駅東口

佐野 正幸（21：未来クラブ）

根岸 操（立憲）

木村 邦憲（日本共産党）

川畑 勝弘(日本共産党)



①新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守るために

Q 感染を収束させるためにワクチン接種を推進するとともに、多くの市民がPCR検査を無料で受けられるようにするべきではないか。
A PCR検査の感度は7割程度で確実に陰性を証明するものではないので、感染の拡

大防止のための検査を行うことは考えていない。

②富士見ガーデンビーチについて

Q 市民アンケートでも多くが「プールを残してほしい」との声だった。市民の声は、どこに行ってしまったのか。
A 市民の声を議題に挙げて検討していきたい。
Q 施設が老朽化をしていることは理解する。2市1町でお金を出し合いながら公営プールをつくる考えは。
A 様々な検討は必要。広域的な利用も視野に入れ考える。



タブレットPCを活用している授業風景

勝山 祥(草の根)



①ふじみ野地域について

Q ふじみ野東と上沢間の一方通行道路用地取得の進捗は。
A 取得率約90%とのこと。
Q 投票期間におけるピアザふじみの駐車可能台数は。
A 投票日のみ一般用2台。障がい者用として1台である。
Q 駐車台数を増やす考えは。
A 総合的に議論を進めたい。

②子ども医療費について

Q 市外医療機関で支払った最高金額の例は。
A 1か月約17万円である。
Q 県立小児医療センターなどの医療機関では窓口払いをしないので済むようにしては。
A 技術的には可能であり、検討の余地はある。
Q ガーデンビーチについて
A ガーデンビーチ廃止に伴って学校プールを開放するにあたり、利用料金はいくらか。
A 現状では無料の予定。
Q 低年齢児利用への配慮を。
A ビニールプールを検討。

熊谷 麗(草の根)



①公園にボール使用可能なスペース設置を

Q ボール使用可能なスペース設置の新規公園を整備する計画はあるか。
A 計画はない。今後、新たな公園を整備する際には、地元町会や近隣の方との意見交換などを踏まえ、協議する。
②猫の殺処分ゼロへの取組に

市での譲渡会開催は可能か。
A 富士見さくらねこ応援団との共催であれば可能と考えている。

③PTA活動について

Q PTA連合会の事務局を教育委員会に設けてはどうか。
A PTAは社会教育団体であり、市が事務局を担うことは自主的な運営を阻害することになる。生涯学習課にて、引き続き協力はさせていきたい。

山下 淑子(公明党)



①人によさしい情報提供サービスについて

Q 市民が知りたい情報を個別で配信を。
A メールとSNSを使い分けて運用している。SNSについて引き続き研究していく。
②マイナンバーカードの普及促進について
Q マイナンバーカードの安

全性の周知を。

A 早々に総務省のリーフレットを各施設窓口配置する。
Q マイナポータル「ぴったりサービス」の電子申請の推進を。
A DX推進計画に盛り込む項目ごとに順次オンライン申請を検討、対応していく予定。
③介護サービスの更なる周知について
Q 一定の年齢の方へ介護制度案内チラシの配布をしては。
A 意義があるが課題もあるため、今後、効果的な取組を研究していく。

篠田 剛(公明党)



①コロナ禍における市内商工農事業者や文化芸術事業者に対する支援について

Q 市の小規模企業者支援給付金の10万円について。
A 売上高が前年または前々年度の同月と比較して20%以上減少した市内に事業所がある個人事業主や小規模企業者を対象とし、申請期限を令和

4年1月末までとしている。
Q 商工会における国や県の経済的支援の取組について。
A 会員に対し、補助金に係る申請書作成支援を実施しているほか、飲食店等換気対策補助金や経営あんしん資金の受付業務を行っている。

②難波田城公園と水子貝塚公園について

Q 水子貝塚公園の開園時間延長はフレイル予防の運動や健康増進向上に適していると考えられるが、市長の見解は。
A 議員のご提案は認識しているが、今後研究していく。

加賀 奈々恵(草の根)



①スポーツ環境の充実を

Q 第2運動公園にナイター設備を設置するべき。
A ナイターだけではなく、第2運動公園を質の高いものにするため研究する。
②学校給食の充実を
Q アレルギー除去食の提供体制は。
A 学校給食センターの施設

面積の課題があり、提供できていない。
Q 早急にアレルギー除去食の提供を。
A 必要性は感じている。
③新型コロナウイルスワクチンの接種しやすい環境づくりを
Q 夜間でも接種できるように取組を。
A 2市1町で協議をする。
Q 余りワクチンを保育士等エッセンシャルワーカーに優先接種を。
A 実施する予定である。

村元 寛(草の根)



①ふじみ野市や三芳町との広域的な連携について

Q 公共交通を福祉政策の一環として近隣市町と広域化を。
A 利便性の向上を目指す。
Q 公共施設の共同運営を。
A 今後、研究をしていく。
Q シティプロモーションの分野での協力をしては。
A 様々な取組をしていく。

②発達障がいの方への支援について

Q 就学前の方への支援は。
A 状況に応じた支援を行う。
Q すこやか支援員の増員を。
A 適切な配置に努めていく。
Q 誰にでも寄り添う支援を。
A サービスの充実を努める。
③産業団地について
Q 進出企業への税の優遇は。
A 優遇などは考えていない。
Q 送迎バスの運行など進出企業が自主的にすべき取組は。
A 県や進出企業に要望する。
Q 地元企業との連携を。
A 県や進出企業に要望する。

小泉 陽(21:未来クラブ)



①商工業の施策について

Q 商工業の重点施策は。
A 頑張る事業者への支援の強化、企業誘致による税収の増加と雇用の創出によって、地域経済の活性化を図る。
Q コロナ禍における商工業支援策について。
A 経営相談事業や各種補助金の支給により、事業継続と

売上げ回復を考えていく。

②公共交通政策について
Q 公共交通の重点施策は。
A 持続可能で快適に生活できる都市づくりの視点で、利便性の高い市内公共交通ネットワークの構築を進める。
③危機管理について
Q 新設された危機管理監の役割について。
A あらゆる危機的事案に、迅速かつ的確に対応できるよう専属として体制を強化した。
Q 避難所対策について。
A コロナ禍に配慮し、感染症対策物品を配備した。

田中 栄志(21:未来クラブ)



①水谷地域の魅力あるまちづくりについて

Q 都市計画マスタープランを具体的に進めていくために、どのように考えているか。
A 地域の状況を把握し、地元の方と一緒にまちづくりをしていきたい。
Q 地域の合意形成があれば用途地域の変更は検討するか。

A テーブルには乗ってくる。みずほ台駅東通線の現在事業中の区間の開通までのスケジュールは。
A 今年度道路詳細設計を実施し、次年度より用地取得や物件補償などを進め、令和9年度に完成予定。
②教育行政について
Q インクルーシブ教育の今後の展開は。
A 特別支援学校がセンター機能を発揮し、障がいの有無に関わらず一人ひとりの教育的ニーズを適切に把握し、丁寧な指導・支援に努める。

■次回定例会のお知らせ■

- 8月31日(火) 開会・議案内容説明
9月3日(金) 議案総括質疑
9月7日(火)~14日(火) 総務常任委員会 文教福祉常任委員会 建設環境常任委員会
9月15日(水)~22日(水) 市政一般質問
9月24日(金) 予算決算常任委員会
9月29日(水) 委員長報告・採決・閉会
※日程は変更になる場合もあります。

議会映像をインターネットで配信中!

ライブ中継 本会議を生放送
録画映像 本会議終了後1週間程度で配信
または
富土見市議会 中継 検索

QRコードについて

議員顔写真下のQRコードをスマートフォンやタブレットなどで読み取ると、それぞれの議員の市政一般質問一覧や、議場で質問したときの録画映像にアクセスできます。
なお、最新映像の公開には時間がかかる場合もございますので、ご了承ください。

# 令和3年第2回(6月)定例会 審議結果

全会一致可決の議案等

議案等番号	議案等の名称	議案等番号	議案等の名称
40	富士見市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	53	専決処分承認を求めることについて
41	富士見市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	54	専決処分承認を求めることについて
42	富士見市税条例等の一部を改正する条例の制定について	55	令和3年度富士見市一般会計補正予算(第4号)
43	富士見市立学校費負担教職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	報告2	専決処分の報告について
44	富士見市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	報告3	令和2年度富士見市一般会計継続費繰越計算書について
45	富士見市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	報告4	令和2年度富士見市下水道事業一般会計継続費繰越計算書について
46	富士見市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	報告5	令和2年度富士見市一般会計繰越明許費繰越計算書について
48	令和3年度富士見市一般会計補正予算(第3号)	報告6	令和2年度富士見市都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
49	財産の取得について	報告7	令和2年度富士見市水道事業会計予算繰越計算書について
50	財産の取得について	報告8	令和2年度富士見市下水道事業会計予算繰越計算書について
51	富士見市監査委員の選任について	議10	富士見市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
52	富士見市固定資産評価員の選任について		

\*「報告」については採決の対象ではありません。  
○賛成 ×反対

賛否の分かれた議案等

議案等番号	議案等の名称	審議結果	議員																		
			21・未来クラブ	草の根	公明党	日本共産党	立	維	伊	根	伊	伊									
47	富士見市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情11	富士見市議会でも「中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び抗議を求める意見書」の提出を求める陳情(陳情者 小野和春)	採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情12	学校給食の無償化早期実現を求める陳情(陳情者 小野和春)	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情13	議員報酬見直しの議論を求める陳情(陳情者 小野和春)	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情14	議員定数見直し(削減)の議論を議会において行うことを求める陳情(陳情者 小野和春)	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情15	議員選出監査委員の見直しの議論を議会において行うことを求める陳情(陳情者 小野和春)	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情16	富士見市立老人福祉センターの管理・運営に対し、さらに利用者サービスの向上を求める陳情(陳情者 鈴木孝吉)	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情17	びん沼自然公園整備事業に関する情報開示を求める陳情(陳情者 瀬戸口広樹)	採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情18	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るため国へ意見書の提出を求めることに関する陳情(陳情者 埼玉県医療介護労働組合連合会 執行委員長 宮本まき子)	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情19	ゲノム編集食品の表示義務化を求める意見書の提出を求める陳情(陳情者 類家義昭 外11名)	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情20	市役所西出張所・サンライトホールの業務を駅周辺の場所で継続実施することを求める陳情(陳情者全日本年金者組合埼玉県本部富士見支部 支部長 小倉洋一)	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情21	「75歳以上医療費窓口負担2倍化撤回を求めるための意見書」を国に提出することを求める陳情(陳情者 全日本年金者組合埼玉県本部富士見支部 支部長 小倉洋一)	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議11	安心・安全の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議12	中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び抗議を求める意見書の提出について	原案可決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議13	「土地利用規制法」の廃止を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議14	「東京五輪」開催の中止を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議15	建設アスベスト被害者救済制度の早期創設を求める意見書の提出について	原案可決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議16	LGBT(性的少数者)に関する差別解消を目的とした法整備を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※表中、会派の「立」は立憲、「維」は日本維新の会を省略し表記しています。 ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。 ※議長、議員の賛否の表明は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

## 議案審議報告

### 議案第47号 富士見市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について (賛成多数可決)

びん沼自然公園の新たな交流拠点としての整備にあわせて、指定管理者制度を導入するとともに所要の改正を行うため、富士見市都市公園条例の一部を改正するものです。

### 議案第48号 令和3年度富士見市一般会計補正予算(第3号) (全会一致可決)

既定の予算に1億3,693万3,000円を追加し、予算の総額を363億1,428万1,000円とするものです。

《主な内容と金額》  
低所得の子育て世帯に対して子育て世帯生活支援特別給付金を給付するための補正 [1億160万円]

### 議案第51号 富士見市監査委員の選任について (全会一致同意)

令和3年4月1日以降、空席となっていた議員選出の監査委員に尾崎孝好氏(山室在住)を選任することに同意したものです。

### 議案第52号 富士見市固定資産評価員の選任について (全会一致同意)

市職員の令和3年4月1日付人事異動に伴い、佐々木憲司氏を選任することに同意したものです。

### 議案第55号 令和3年度富士見市一般会計補正予算(第4号) (全会一致可決)

既定の予算に1億104万2,000円を追加し、予算の総額を364億1,532万3,000円とするものです。

《主な内容と金額》  
一定の要件を満たす生活困窮世帯に対して、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給するための補正 [1億104万2,000円]

### 議案第10号議案 富士見市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について (全会一致可決)

標準市議会会議規則の一部改正等に伴い、本規則の一部改正を行うものです。

《主な内容》  
・議員又は委員が出席できないときの欠席事由に、公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助等を明記  
・議員又は委員が出産のため出席できないときは、出産予定日の6週間(多胎妊娠の場合は14週間)前から当該出産の日後8週間までの範囲内において、期間を明らかにして、あらかじめ欠席届を提出できることを明記  
・請願者が法人の場合の規定を整理。また請願者が請願書を撤回する場合は、議長の承認を得ることを明記  
[令和3年6月28日施行]



## 意見書

今定例会において、3件の議員提出議案が可決されましたので、地方自治法第99条の規定に基づき、国会及び政府に対し意見書を提出しました。

### 「中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び抗議を求める意見書」

提出先  
衆議院議長 参議院議長  
内閣総理大臣 外務大臣  
国土交通大臣 防衛大臣  
内閣官房長官

### 「建設アスベスト被害者救済制度の早期創設を求める意見書」

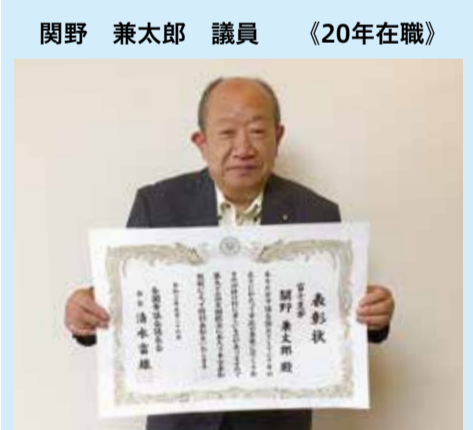
提出先  
内閣総理大臣 財務大臣  
総務大臣 文部科学大臣  
厚生労働大臣 経済産業大臣  
国土交通大臣 環境大臣

### 「LGBT(性的少数者)に関する差別解消を目的とした法整備を求める意見書」

提出先  
内閣総理大臣 財務大臣  
総務大臣 法務大臣  
文部科学大臣 経済産業大臣  
内閣官房長官

意見書の本文は議会ホームページ及び議会事務局で閲覧できます。

このたび、全国市議会議長会において、長年にわたって地方自治の発展に寄与・貢献したことにより、関野兼太郎議員が表彰され、6月定例会において表彰状が伝達されました。



## Web会議研修を行いました

7月15日、本市のICT推進課職員を講師に、「Zoomを利用したWeb会議の活用について」をテーマとした議員研修会を実施しました。

当日は21名の議員が出席し、実際にタブレットを操作しながら、オンラインでの会議等により一層Zoomを活用できるよう、説明を受けました。

